

活動成果報告書

令和2年度（第24回）「チヨダ地域保健推進賞」

活動テーマ 産官学で取り組むヘルスアップいばらき	
グループ名称・氏名(グループの場合は代表者名) 茨木市 健康福祉部 保健医療課 代表者：中島 千英子	
勤務先：茨木市役所 所 属：健康福祉部保健医療課食育・健康増進グループ 所在地：〒567-0031 大阪府茨木市春日3-13-5 TEL：072-625-6685 FAX：072-625-6979	

◇活動方針

背 景

子育て世代や学生等の若い世代の健康意識の向上を図ることは、将来の家族に対する健康づくりや将来の生活習慣病発症を予防することにつながり、健康寿命の延伸や医療費削減に波及する効果が大きいことが期待できる。

しかしながら、若い世代に特化した健康に関する啓発はほとんどできていない。特に近年においてはスマートフォンの普及とともに、インターネットを介して得られる情報が過多となっており、さまざまな情報源から自分に合った適切な情報を探し入手することにおいて、混乱をきたしている。

さらに、新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴う新しい生活様式の中で、人が密集するイベントの実施が困難となっており、ポピュレーションアプローチの工夫が求められている。情報を提供する側においても、対象者に合った情報提供方法を検討し、適切な情報発信を行う必要がある。

そこで、若い世代が健康づくりについての適切な情報を、生活の中で入手できるよう、地域の力を活用し健康啓発を行った。

目 的

- ① 生活習慣病の予防その他健康に関する事項について、**生活習慣病発症前から**健康に関する意識の向上と知識の普及を図ることで、市民の生涯にわたる健康づくり及び食育を推進する。
- ② 子育て世代、学生等の若い世代の集客を見込める市内各箇所にて啓発を行うことで、**新しい生活様式の中でも**、より効果的な健康啓発となる。
- ③ **波及効果の高い対象**、小・中学生や高校生、大学生へ健康啓発を行うことで、彼らを取り巻く家族や友人、教員等の健康意識の向上や将来の健康づくりの一助となる。

活動成果報告書

◇活動内容とその成果

活動内容

- ・市内の飲食店や娯楽施設、理美容室、教育機関等と連携し、市内全体で健康啓発に取り組む。
- ・市内各店舗等においては、啓発物品の設置・配布を実施。
- ・教育機関においては、啓発物品の設置または新入生オリエンテーション時等に配布。

活動成果

啓発場所	数	啓発内容				
		食育	こころの健康	たばこ	運動	歯
運動施設(ゴルフ場等)	8	○	◎	◎	○	○
歯科医院	122	-	-	-	◎	
大学	5	◎	◎	◎	◎	
遊技施設(パチンコ店等)	6	○	◎	◎	○	
理・美容室	47	○	◎	◎	◎	
小学校・中学校・高校	59	◎	◎	○	◎	
生活必需品物販販売施設(飲食店・小売店等)	75	◎	◎	◎	○	
合計	322					

- ◎…すべての啓発場所で実施
- …一部で実施
- ※令和2年4月～12月1日集計

300 を超える機関等にご協力いただきました。ありがとうございます！



<啓発物写真(一部抜粋)>



活動成果報告書



＜市民の方の声＞

- ・ 普段は意識していない「こころの健康」について、初めて資料を見た。
- ・ ふらっと来たところで（健康に関する）情報がもらえるのは押し付け感がなくて良い。
- ・ 行政がこんな取り組みをしているのを知らなかった！ランチの時の話題になった！

＜店舗側の声＞

- ・ 普段利用する場所で、啓発物を配ることは、公共施設で配るよりも効果があると思う。
- ・ 公的な物だと、設置しやすい。
- ・ 自分も、健康に意識しようと思うようになった。
- ・ 親子連れや若い人達も、啓発物を持って帰っていた。意外で驚いた。
- ・ 市民の方は興味深そうに啓発物を見ていた。



◇今後の計画

市民が普段利用する場所での啓発



- 市民がより身近に健康に関する情報を得ることができる
- 市内飲食店、小売店舗等の店員、教員等への啓発にもなる



波及効果 大



**市全体の健康意識の向上
「ヘルスアップ！いばらき」**



今後は、さらに市内店舗等へ働きかけ、健康についての啓発の普及を促進



健康経営への取り組み支援
(職域での健康づくり啓発)